令和５年度　東京都立産業技術高等専門学校奨学のための給付金（前倒し給付）
（生活保護受給世帯・非課税世帯）

**記入例（表面）**

| | |
|---|---|
| 申請者住所 | 〒<br>×××－××××<br>東京都　●●区　●●　X-X-X |
| 電話番号 | ×××－××××－×××× |
| ふりがな | こうせん　たろう |
| 申請者氏名 | 高専　太郎 |
| 学生との関係 | 親権者　・　未成年後見人<br>本人　・　その他（　　）　・ |

申請できるのは、東京都内在住の方のみです。都外に在住する方は、お住まいの道府県にお問い合わせください。

提出書類などについて、東京都から確認のお電話を差し上げることがございます。日中に連絡がとれる電話番号を記入してください。

【対象となる学生について】

| | | | | |
|---|---|---|---|---|
| ふりがな | こうせん　いちろう | 生年月日 | 昭和<br>平成 | ×年　×月　×日 |
| 氏名 | 高専　一郎 | | | |
| 在学する学校 学校の名称 | 立産業技術高等専門学校 | | | |
| | 類・課程・学科：　高等専門学校（1 | | | |
| 在学する学校 学校の所在地 | 東京都 ☐品川　区　東大井<br>☑荒川　区　南千住 | | | |
| 在学する学校 在学期間 | 令和５年４月１日 ～　　年　　月　　日 | | 学校の種類・課程・学科<br>高等専門学校（１～３学年） | |

通学するキャンパスにレ印を入れてください。

都立高専入学前に通っていた高等学校等がある方のみ、学校名・在籍期間・学校の種類・在学中の奨学のための給付金受給回数を記入してください。

| | | | | |
|---|---|---|---|---|
| 過去の高等学校等における在学期間 | 学校名<br>立 | 年　月　日<br>～　年　月<br>日 | 学校の種類・課程・学科 | 在学中に給付金を受給した回数<br>なし　1回　2回　3回　4回　不明<br>☐　☐　☐　☐　☐　☐ |
| | 学校名<br>立 | 年　月　日<br>～　年　月<br>日 | 学校の種類・課程・学科 | 在学中に給付金を受給した回数<br>なし　1回　2回　3回　4回　不明<br>☐　☐　☐　☐　☐　☐ |

※給付金の対象となる学生が二人いる場合は、次に御記入ください。

| | | | | |
|---|---|---|---|---|
| ふりがな | | 生年月日 | 昭和<br>平成 | 年　月　日 |
| 氏名 | | | | |
| 在学する学校 学校の名称 | 東京都立産業技術高等専門学校 | | | |
| | 学校（1～3学年） | | | |
| 在学する学校 学校の所在地 | 東　井　1－10－40<br>主　8－17－1 | | | |
| 在学する学校 在学期間 | 年　月　日～　年　月　日 | | 学校の種類・課程・学科<br>高等専門学校（１～３学年） | |

奨学のための給付金の対象となる学生で、都立高校に在学している学生が二人いる場合のみご記入ください。

| | | | | |
|---|---|---|---|---|
| 過去の高等学校等における在学期間 | 学校名<br>立 | 年　月　日<br>～　年　月<br>日 | 学校の種類・課程・学科 | 在学中に給付金を受給した回数<br>なし　1回　2回　3回　4回　不明<br>☐　☐　☐　☐　☐　☐ |
| | 学校名<br>立 | 年　月　日<br>～　年　月<br>日 | 学校の種類・課程・学科 | 在学中に給付金を受給した回数<br>なし　1回　2回　3回　4回　不明<br>☐　☐　☐　☐　☐　☐ |

**記入例（裏面）**

【保護者等の状況について】　（該当する□にレ印を付けてください。）

（１）生活保護法（昭和２５年法律第１４４号）第３６条の規定による生業扶助の受給

| | | |
|---|---|---|
| ① | □ | 私の世帯は、令和５年４月１日現在、生業扶助（高等学校等就学費）を受給しています。<br>**生活保護受給証明書を提出します。** |
| ② | ☑ | 私の世帯は、令和５年４月１日現在、生業扶助（高等学校等就学費）は**受給していません。** |

**全員、いずれか１つにレ印を入れます。**

（２）所得確認対象者の令和４年度非課税（課税）証明書の提出について、①から⑥までの中から該当するものを選択してください。

| | | |
|---|---|---|
| ① | ☑ | **親権者（両親）２名分を提出します。** |
| ② | □ | **親権者１名分**（親権者が、一時的に親権を行う児童相談所長、児童福祉施設の長である場合は、その者を除く。）**を提出します。**<br>・離婚、死別等により親権者が１名の場合、<br>・親権者が存在するものの、家庭の事情によりやむを得ず、親権者の１人の証明書を提出できない場合　等 |
| ③ | □ | **未成年後見人（　　）名分を提出します。**<br>親権者が存在せず、未成年後見人が選任されている場合（未成年後見人が複数選任されている場合は、全員分）<br>※未成年後見人が法人である場合又は財産に関する権限のみを行使すべきこととされている者である場合は、その者を除く。 |
| ④ | □ | **学生の生計をその収入により維持している者（主たる生計維持者）（両親等）２名分を提出します。**<br>学生が在学中に成人した場合で、成人する直前の未成年の時点から申請の時点まで生計を維持する者に変更がない場合 |
| ⑤ | □ | **主たる生計維持者１名分を提出します。**<br>・親権者又は未成年後見人が存在しない場合、<br>・成人に達しているが主たる生計維持者が存在する場合　等 |
| ⑥ | □ | **学生本人の分を提出します。**<br>親権者、未成年後見人又は主たる生計維持者のいずれも存在しない場合 |

所得確認の対象者である保護者等の氏名、学生との続柄（⑥にレ印を付けた場合は不要です。）及び令和４年１月１日時点の市区町村までの住所を記載してください。（日本国内に住所を有していない場合には□にレ印を付けてください。）

| | 氏名 | 学生との続柄 | 令和４年１月１日時点の住所 |
|---|---|---|---|
| 保護者等① | (ふりがな) こうせん　たろう<br>**高専　太郎** | **父** | **東京**（都道府県）　**品川**（市区町村）<br>□ 日本国内に住所を有していない。 |
| 保護者等② | (ふりがな) こうせん　はなこ<br>**高専　花子** | **母** | **東京**（都道府県）　**品川**（市区町村）<br>□ 日本国内に住所を有していない。 |

（３）次の理由により、課税証明書等を提出しません。

| | |
|---|---|
| □ | 所得確認の対象が学生徒本人（親権者、未成年後見人又は主たる生計維持者のいずれも存在しない場合）であるが、未成年で道府県民税所得割及び市町村民税所得割を課されるだけの収入を得ていない場合 |

【扶養親族の状況について】（※生業扶助受給世帯は記入不要です。）

※当該世帯に令和５年４月1日現在、対象となる学生以外に１５歳（中学生を除く。）以上２３歳未満の兄弟姉妹がいる場合には、記入してください。

| 扶養親族の状況 | 続柄 | 氏　名 | 生年月日 | 職業・学校名学年等 | 給付金の申請の有無 | 課程 | 備考 |
|---|---|---|---|---|---|---|---|
| | **子** | **高専　二郎** | **××年×月×日** | **●●大学（２年）** | □有 ☑無 | ☑□通信制<br>□通信制以外 | |
| | **子** | **高専　梅子** | **××年×月×日** | **都立●●高校（３年）** | ☑有 □無 | ☑□通信制<br>□通信制以外 | |
| | | | | | □有 □無 | □通信制<br>□通信制以外 | |
| | | | | | □有 □無 | □通信制<br>□通信制以外 | |

※世帯構成員に**高校生等**がいる場合には、在籍している学校が通信制か通信制以外かを選択をしてください。

**【誓約事項】**

誓約する内容について確認の上、署名をお願いします。

- **本申請書記載の内容は、全て令和５年４月１日現在のもので、事実に相違ありません。**
- **この申請書に虚偽の記載**　**を即時返還します。□**
- **私は、東京都以外の道府**　**せん。**
- **この申請の対象となる学生は児童福祉法による児童入所施設措置費（見学旅費又は特別育成費（母子生活支援施設の学生を除く））の支弁対象ではありません。**

**署名・捺印してください。**

申請者氏名　　印

高専

# 記入例（扶養申立書）

令和 5 年 4 月 日

健康保険証の写しに「扶養者」「被扶養者」等の文言がなく、健康保険証から扶養者を確認できない方のみ記入してください。
それ以外の方は、提出する必要はありません。

## 扶養申立書

私が主として次の被扶養者を扶養していることを申し立てま

| | |
|---|---|
| 扶養者住所 | 〒 ×××ー×××× 東京都 ●●区 ●● X-X-X |
| ふ り が な | こうせん たろう |
| 扶養者氏名 | 高専 太郎 |

扶養者である保護者等の住所・氏名を記入してください。

| | |
|---|---|
| ふ り が な | こうせん じろう |
| 被扶養者氏名 | 高専 二郎 |
| ふ り が な | こうせん うめこ |
| 被扶養者氏名 | 高専 梅子 |
| ふ り が な | |
| 被扶養者氏名 | |
| ふ り が な | |
| 被扶養者氏名 | |
| ふ り が な | |
| 被扶養者氏名 | |

対象となる学生以外の15歳（中学生を除く。）以上23歳未満の兄弟姉妹のうち、扶養している者がいる場合には記入してください。

上記のとおり、事実に相違がないことを証明します。

申請者（＝保護者等）の住所・氏名を記入します。

| | |
|---|---|
| 申請者住所 | 〒 ×××ー×××× 東京都 ●●区 ●● X-X-X |
| ふ り が な | こうせん たろう |
| 申請者氏名 | 高専 太郎 |

※被扶養者の定義
健康保険法（大正11年法律第70号）第3条第7項の規定によるものであること。

（健康保険法（大正11年法律第70号）抜粋
第３条７　この法律において「被扶養者」とは、次に掲げる者をいう。
ただし、後期高齢者医療の被保険者等である者は、この限りでない。
一　被保険者（日雇特例被保険者であった者を含む。以下この項において同じ。）の直系尊属、配偶者（届出をしていないが、事実上婚姻関係と同様の事情にある者を含む。以下この項において同じ。）、子、孫及び弟妹であって、主としてその被保険者により生計を維持するもの
二　被保険者の三親等内の親族で前号に掲げる者以外のものであって、その被保険者と同一の世帯に属し、主としてその被保険者により生計を維持するもの
三　被保険者の配偶者で届出をしていないが事実上婚姻関係と同様の事情にあるものの父母及び子であって、その被保険者と同一の世帯に属し、主としてその被保険者により生計を維持するもの
四　前号の配偶者の死亡後におけるその父母及び子であって、引き続きその被保険者と同一の世帯に属し、主としてその被保険者により生計を維持するもの